



目的とゴール

スマートフォンサイトや、html5に対応するべく、正しいマークアップを行う必要があります。

この研修を行うことで、ただデザインの形を再現しただけのhtmlページではなく
DOM構造を意識した、セマンティックなソースをいちからかけるようになりましょう。

Dom
Semantic
html5

3ページの用意

用意するもの。

- 1サイトのデザイン3枚（できればトップ・カテトップ・下層）を印刷したもの
- 折れない心
- カラーペン（2色あると好ましい）

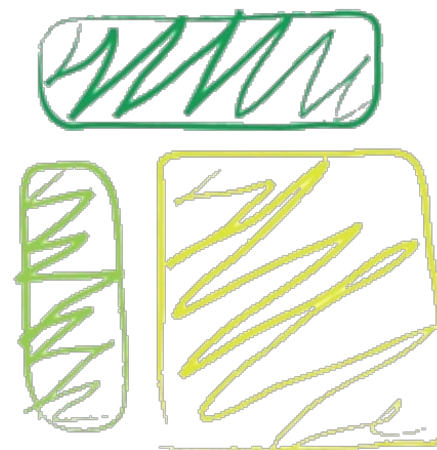


・ 大枠を見定める

各ページのデザインを見て、まずは大枠でエリアを区切ってみてください。
「ヘッダーエリア」「ナビゲーション」「コンテンツ」等。
さらに、そのエリアが全ページ共通のものなのか、ページごとに異なる
内容になるのかなども確認しておきましょう。

・ 要素を洗い出す

各ページで使用している要素を洗い出してみましょう。
なるべく細かく、かつどういった内容の要素なのかも
考えながら出して見てください。
「説明文」「イメージ」「商品リスト」など



タグの割り当て

ブロック（セクション）に分けていく

STEP1でエリアを分割しましたが、さらにその中でもブロック（セクション）に分けていきましょう。エリアの分け方とは違い、各要素（画像やテキスト）がどこからどこまで一区切りになるかなどを考えてブロックごとに囲ってみてください。

要素の意味、役割を考えてタグを割り当てる

デザインをみて、各要素にどのhtmlタグを割り当てるか考えて記述してみましょう。正しいタグを割り当ててください。

classとid

ブロック（セクション）に役割名の**class**を定義

正しいhtmlタグを割り当てることができたら、次は大枠のエリアとブロックにclassを振りましょう。

クラス名は簡潔なもので、なおかつ内容がわかりやすいもの方がいいです。

今回はとりあえず、要素の意味を表したclass名をふってみましょう。

例：

- サイドナビゲーション → navi
- ニュース記事 → article
- ブロック（セクション） → section、block（html5のことを考慮するとsectionが望ましい）
- 説明文、注釈 → explain、note

class → **id**

classをひとつお振りおわったら全体を見直し、classからidにできるものがないか探して見てください。

絶対にページに1度しか出てこないものは「id」に直しましょう。

「ヘッダー」「フッター」「サイトロゴ」など

装飾の洗い出し

装飾内容の洗い出し

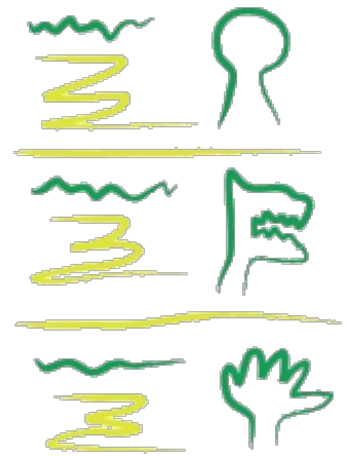
デザインを見て、どのブロック・要素にどんなスタイルをあてる必要があるかを
書き出して見てください。

細かいところから書いていくより、外側のブロックから見て書いていくとスムーズに行くかもです。

例：

このエリアは全体的に右寄せで、背景色は青かな

- その中のブロックのタイトルは緑色の文字かな
- そのブロックの注釈文は一回り文字が小さいな てきな。



装飾のためのclassとid

need or class or id ?

装飾が必要な要素が洗い出せたところで、実際にスタイルシートを書くイメージをしてみましょう。
ブロックにすでにclassがふられていて、それをもとにスタイルシートを指定できそうならなるべくそのままに。
(もちろんclassをふった法がわかりやすくなるならふるのもあります。)

もし、イレギュラーな装飾が施されている部分があったりして、その要素にのみスタイルを当てる必要があるならclassかidをふりましょう。

その際にはclassをふるべきか、idをふるべきかも検討しましょう。
今回は複数回使用するものはclassを、ページ内に1度しか利用しないであろう装飾についてはidをふりましょう。

※たまたま1回しかでていないだけで、もしコンテンツの追加などで複数回でてくる可能性のあるものはclassを振るべきです。

A handwritten diagram in green ink. At the top, it says "class or id?". Below this, two lines branch out downwards. The left line points to the Japanese characters "イメージ" (Image) and the right line points to "コンテンツ" (Content).

これで、装飾まで意識したhtmlが記述できたと思います。
あとは場数を踏んで、class名などの自分なりのスタイルを身につけることです。